

総会アピール

私たちのくらはしは、長引く物価高騰や税や社会保障費の負担増により厳しさを増しています。物価やエネルギー、関連物資の高騰には、大国による武力侵攻や軍事的緊張の拡大が影響しており、私たちのくらはしは世界の平和と無関係ではられません。平和への不安が煽られることで、国内でも軍備増強や改憲への動きが加速しています。さらに、日本の貧困率は15～16%に達し、格差の固定化が社会の安全を損なう深刻な元凶となっています。気候変動による自然災害の激甚化や、輸入依存による食料危機の不安も無視できない状況です。このような困難な時代だからこそ、非営利組織として持続可能な社会を追求する「協同組合」の理念と役割が、かつてないほど重要になっています。

岩手県生協連は今年、創立60周年という大きな節目を迎えました。1966年の創立以来、私たちは「平和とより良き生活のために」という願いを掲げ、組合員のくらしを守るために歩んできました。第10次中期計画の2年目となる今年、私たちは会員生協間、そして地域との連携や諸団体との「協同」をさらに強め、平和で豊かな岩手を次世代に引き継ぐために、以下の運動に全力で取り組んでいきましょう。

1. 平和な未来（くらし）を次世代に

憲法発布80年を迎える今年、個人の尊厳が守られ、二度と戦争をしない国であり続けるよう、平和憲法9条を守る取り組みをすすめていきましょう。日本政府には、武力による解決ではなく軍縮による平和外交と、核兵器禁止条約の批准を強く働きかけていきましょう。

2. 食料自給率、エネルギーの向上

「令和のコメ騒動」を教訓に輸入依存から脱却し、生産者が将来展望を持てる適正な価格形成と、食料自給率の向上を実現する農業政策を求めていきましょう。食品の安全性についても学習を深め、消費者の「知る権利」「選ぶ権利」を尊重する消費者行政をめざしましょう。地球温暖化による影響を自分事として学び、省エネの推進や再生可能エネルギーへの転換を加速させ、エネルギー自給率の向上のため声を上げていきましょう。

3. 貧困・格差の是正と社会保障の充実

「学校給食費の完全無償化」の実現や、フードドライブや居場所づくり支援などを通じ、誰一人取り残さない地域、子育て世代、若者、高齢者が安心して暮らせる地域をつくりましょう。社会保険料の負担増や消費税の逆進性への是正と、教育・医療・介護といったくらしの充実にこそ税金を使うよう求めていきましょう。

4. 岩手県生協連60周年

県内16会員で今まで以上に力をあわせ事業経営を守るとともに、SDGsの実現と地域への貢献をすすめていきましょう。岩手県生協連60周年を新たな出発点にして、協同組合の理念や役割について自らも学び、地域から信頼され支持してもらえる存在になるよう努力していきましょう。